

援助・両方会員募集中

ちょっとした隙間時間に、地域の子育て支援に参加しませんか？
会員の皆様のお友達やお知り合いのご紹介もお待ちしております！

登録説明会(偶数月開催)のお問合せ・予約受付中

新・アドバイザー紹介

よろしく
お願いします



深田 真子

子どもをまんなかに地域の方々が子育てを通じてつながっていく、そんな機会を身近に感じられ、とても嬉しい気持ちになります。
みなさんの素敵な出会いと、私も長く一緒にできますように、がんばっていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



車を使用する援助について

ファミリー・サポート・センターの活動は、徒歩や公共交通機関を利用した活動が基本となりますが、やむを得ない場合に援助会員からの申し出に限り、車を使用することが可能です。

自家用車の使用を希望する援助会員は、あらかじめセンターへ使用申請書の提出が必要です。併せて送迎中の事故に備えた自動車保険にも加入します。

詳しくは、センターまでお問合せください。

※依頼会員から自動車での活動依頼をすることはできません

会員数

依頼会員 2,094人
援助会員 376人
両方会員 105人
合計 2,575人
(2024年8月末日)



令和5年度活動件数報告 1,806件 (2023年4月～2024年3月)



活動内容トップ5

- | | |
|---------------------------|------|
| 1. 保育所・幼稚園終了後の迎えと預かり | 267件 |
| 2. 保護者のリフレッシュ・習い事・家事等の預かり | 211件 |
| 3. 保育所・幼稚園の迎え | 180件 |
| 4. 保育所・幼稚園の送り | 163件 |
| 5. 子どもの習い事への送り | 147件 |

☆ご意見・ご質問などお待ちしております☆

とよなかファミリー・サポート・センター

(受託: 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会)

住所: 〒561-0881 豊中市中桜塚 2-29-31
地域共生センター東館 2階
メール: toyonakafsc@toyonaka-shakyo.or.jp
電話: 06-6841-9383 FAX: 06-6841-2388
(月～金) 9:00～17:00



とよなかファミリー・サポート・センター
地域共生センター東館

駐車スペースに限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。(阪急玉塚線「岡町」駅より徒歩約6分)

★ファミサポ会員専用★ LINE 公式アカウント

にご登録ください!



LINEの登録はこちらから!



とよなかファミリー・サポート・センター会報

第53号

令和6年(2024年)9月発行

ごあいさつ

とよなかファミリー・サポート・センター 所長 出 伸也



秋晴の候、会員みなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。当センターの運営に格別のご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

この度4月1日より、当センターの所長を務めさせていただくことになりました出(いで)と申します。よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスが5類に移行後、育児・子育て支援のニーズがコロナ禍前に戻りつつあります。そのような中、会員みなさまが安全・安心に活動できる環境づくりや困った時に気軽に相談できるセンター運営に努めていきたいと存じます。

今後ともセンター職員一同、地域における相互援助活動の推進に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

安全・安心な活動のために



ファミサポの活動は、地域で市民同士が支え合う子育て支援です。活動内容についての十分な打ち合わせと日頃のコミュニケーションを大切にして、安全・安心な活動につなげてください。また、センターが把握していない活動は補償保険の対象になりませんので、依頼会員は、依頼報告を忘れないようにしてください。なお、緊急時の連絡方法の確認、災害時の対応を話し合っておくと、いざという時に安心です。『事前打ち合わせ内容用紙』に避難場所の記入欄があるのでご活用ください。

災害時の活動について

警報が発令された際、もしくは発令が予想される場合の援助活動は、会員双方で相談のうえ、活動のキャンセルや活動時間の変更等を行ってください。災害発生の危険度が高まっている時間を避ける工夫をお願いします。

地震や台風などで安全の確保が難しい場合は、活動を中止してください。

警報は出ていないけれど、援助会員が「援助が難しいかも…」と思ったら、活動を断ることができます。

- ★ご自身と子どもの安全を最優先に考えて行動しましょう。
- ★活動中は連絡を取り合えるようにしておきましょう。



要チェック

公式LINEのメニューから、『事前打合せ内容用紙』『相互援助活動のてびき』『会報』をご覧ください。(市のHPからもダウンロードできます)

援助会員のみなさんへ

「安全チェックリスト」や「緊急時対応マニュアル」の活用を!

援助活動の前には、安全チェックリストで部屋の中に危険なところがないか、確認しましょう。また、事故等があった時のために、緊急時対応マニュアルをいつでも確認できるようにしておきましょう。



『相互援助活動のてびき』を参照
3p 『安全チェックリスト』
12p 『緊急時対応マニュアル』



講習会報告



スキルアップ講座 & ご近所交流会

日時:令和6年(2024年)1月26日(金)10:00~12:00
場所:くらしかん 3階 体験学習室 参加者:16名



① 子どもの生活へのケアと援助 「子どもの歯とお口の機能」

講師:歯科衛生士 大川直美さん 10:00~11:10

子どもの口の問題が「虫歯」から「口の機能」へ変化している現状があり、「食べる」「話す」「呼吸する」などの機能が十分に発達していない「口腔機能発達不全症」の症状や改善するために必要なこと、また、よく噛むことで得られる効果など健全な食生活を送るための「噛む力の大切さ」について、データを交え楽しくお話いただきました。また、「噛む力を測るガム」を使って自身がしっかり噛んでいるかの実験も行い、興味深く参加されていました。



② ご近所交流会 11:20~12:00

1グループ5名で和やかにスタート。援助会員がリードし、実際の活動についての経験談や子育てについての相談など自由歓談の中で、気取らない意見に笑いも交えて楽しく交流されていました。初めて参加した一般の方が会員登録を希望するなど、会員同士や子育て世代の方にとっても、世代を超えた出会いの場となり、有意義な時間を過ごされたようでした。



【参加者の声】

- ・子どもの虫歯に関しては、食べ物や歯磨きに気をかけてきましたが、口腔機能に対する意識は低かったため、子どものみならず、大人も気を配りたいです。実験楽しかったです。
- ・援助会員としてベテラン会員さんの経験談を聞いてとても参考になりました。
- ・ファミサポに登録のない方も学びの場、交流の場として参加されているのがいいなと思いました。

基礎講座

テーマごとに2部制で実施しました。 日時:令和6年(2024年)7月31日(水)10:00~12:00
場所:くらしかん 3階 体験学習室 参加者:11名

① 身体の発育と病気 「子どもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくり」

講師:豊中市おやこ保健課 保健師 未永友夏さん

子どもの発育を促すためには、規則正しい生活リズムを作ることが大切であることや、子どもの病気に対しては、「いつもと違う」を感じ取るための日頃の観察や見守りが重要になることを、事例を交えて具体的にお話しいただきました。



② 子どもの遊び 「子どもと一緒に楽しめる遊び」

講師:豊中市子育て支援センターほっぺ 地域支援保育士 平野雅子さん、松永恵美子さん

四角い画用紙を自由な発想でいろいろな動物に見立てたり、手作りおもちゃ「魚釣り」「紙コップおぼけ」を作る際も、身近な材料を使って、参加者の皆さんが和気あいあいと楽しみながら個性豊かな作品を生み出していました。



【参加者の声】

- ・昭和の常識は令和の非常識だとお聞きしました。子育てから遠ざかって長いので、思い出したことや新たな学びがありました。成長・発達・発育などを具体的に教えてもらったことがよかったです。
- ・子どもの遊びも思いがけず不器用な私でも楽しめました。活動時にもやってみたいです。
- ・普段しない工作だったので、とても楽しみながら取り組み、参考になりました。

必須講座

安全と事故 「乳幼児のための予防救急」 令和6年(2024年)3月~8月実施分

日時	場所	講師	参加者
3月1日(金) 13:30~15:30	くらしかん 3階 体験学習室	豊中市消防局職員	16名
6月24日(月) 10:00~12:00			18名
8月23日(金) 10:00~12:00	地域共生センター東館 3階 会議室	応急手当普及員	9名



家の中で危険な場所はどこか、イラストを使った質問形式で KYT(危険予知トレーニング)を行い、生活の中で起こり得る事故について、参加者で共有しました。また、赤ちゃん人形等を使って心肺蘇生や背部殴打法・胸骨圧迫など、応急処置の具体的な方法について実技を行い、AED の使用方法も学びました。



【参加者の声】

- ・長らく参加していなかったので、前回同じ講習会を受けましたが忘れていたことも多々ありました。
- ・救命処置と AED については丁寧な説明でよくわかりました。現場で冷静に対応できるよう、回数を重ねて受講することが必要だと思いました。



援助・両方会員のみなさん、必須講座は受講されましたか？

安全に活動いただくために、2年に一度の受講をお願いします



平成28年度から「安全と事故」は必須講座となっています。センター主催の同講座か消防局主催の普通救命講習(修了証のコピーを提出)を2年に一度受講し、子どもの身近な援助者として備えておきましょう。

★今年度下半期の予定★

日時	場所	講師
10月18日(金) 13:30~15:30	地域共生センター西館 3階 大会議室	豊中市消防局職員
2月2日(日) 13:30~15:30	地域共生センター東館 3階 会議室	応急手当普及員
3月3日(月) 10:00~12:00	くらしかん 3階 体験学習室	豊中市消防局職員

ご自身の受講履歴が不明な方、受講についてのお問合せはセンターまでご連絡ください！

お知らせ

センター主催の講習会に当日参加された方に、マチカネポイント100ポイントが付与されます。ぜひ参加ください。講習の日程は、LINE やホームページ、広報などで随時ご案内します。

★事前に「マチカネポイントアプリ」のインストールが必要です。詳しくは豊中市のホームページをご覧ください。

